

## 特別会計・企業会計の決算状況

特別会計とは、一般会計と区分し、特定の収入（保険料や使用料など）で、必要経費をまかなう会計です。五城目町には特別会計が5つと、企業会計として水道事業会計1つがあります。

### 国民健康保険特別会計

加入者の医療費を給付するために使いました

歳入 14億1,273万6,177円  
歳出 12億9,744万8,020円

### 後期高齢者医療特別会計

75歳以上の方の医療費を給付するために使いました

歳入 1億2,016万5,291円  
歳出 1億1,979万8,081円

### 介護保険特別会計 (保険事業勘定)

在宅介護や施設介護サービスなどに使いました

歳入 20億2,259万 231円  
歳出 19億6,203万3,474円

(介護サービス事業勘定)

歳入 375万9,920円  
歳出 375万9,700円

### 障害認定事業特別会計

障害の程度区分を審査するために使いました

歳入 315万2,147円  
歳出 261万1,288円

### 下水道事業特別会計

公共下水道の整備や汚水処理に使いました

歳入 4億2,708万1,163円  
歳出 4億2,170万5,617円

### 水道事業会計

安心して使える水を供給するために使いました

(収益的収入) 2億2,584万8,468円  
(収益的支出) 2億3,590万3,188円

収益的収入と支出

企業の経営活動により発生する収益と、それに対応する費用です。

1,005万の純損失が生じています。損失の要因は簡水統合により費用が増加したためで、2年後をめどに黒字に転じる予定です。

(資本的収入) 8,514万8,289円  
(資本的支出) 1億6,134万9,957円

資本的収入と支出

企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入です。

## 29年度の主な事業

- ▶災害復旧事業……………2億8,429万円  
河川や道路の災害復旧工事を行いました。
- ▶防災行政無線整備事業(継続)……………1億円  
町民の安心安全に備えて、町内全域で防災・緊急告知のための防災行政無線を整備しています。
- ▶除雪事業……………7,184万円  
427路線、延長145kmの除雪を行い、冬期交通の安全確保に努めました。
- ▶単独道路整備事業……………5,706万円  
上樋口西野線、大川上瀧端線、雀館幹線などの町道改良工事を実施し、道路交通の安全確保と住環境の整備に努めました。
- ▶地方道路整備事業(交付金事業)……………4,882万円  
橋りょうの調査設計や流雪溝のポンプの更新、五城目外環状線舗装改良工事を実施し、道路交通の安全確保と住環境の整備に努めました。
- ▶恋地山荘解体事業……………4,519万円  
老朽化が著しい休館中の恋地山荘を解体しました。



休館中の恋地山荘を解体

- ▶小学校改築事業……………3,110万円  
五城目小学校改築基本設計、用地測量などを行いました。
- ▶ふるさと納税推進事業……………2,207万円  
ふるさと納税の促進と地元特産品等のPRを図り、全国から2,021件・2,581万円の寄付がありました。
- ▶地域公共交通対策事業……………1,863万円  
馬場目線ほか3路線の乗合タクシーを運行し、町中心部を巡回するコミュニティバスの運行計画を策定、南秋地域の公共交通の効率化や統合を図りました。

※注1：実質収支額／歳入から歳出を差し引いた額（形式収支）から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額。  
注2：実質公債費比率／歳入に対する負債返済の割合。25%以上だと借金を制限されます。  
注3：将来負担比率／一般会計等が将来負担すべき債務が標準財政規模の何倍あるかを表します。

## 29年度決算

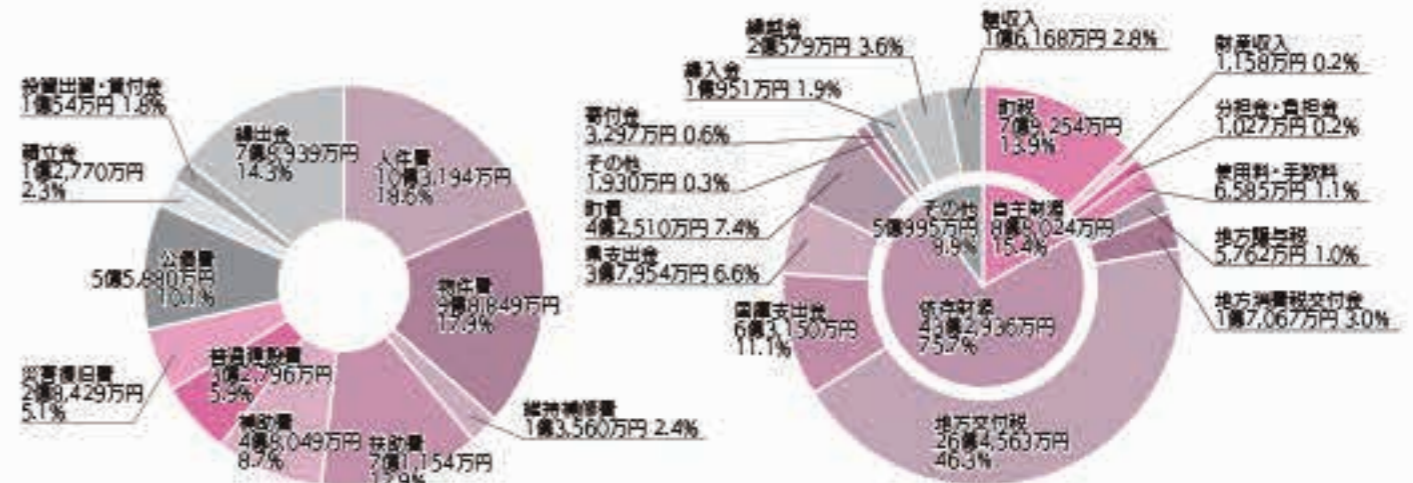
# 小学校の建設や安心なまちづくりに 55億3,674万円



雀館運動公園上空から見た五城目小学校新校舎建設予定地

**決算** 平成29年度決算が認定  
一般会計の実質収支額は  
1億7,371万円

平成29年度の決算が、町議会9月定例会で認定されました。  
町が行っているいろいろな仕事は、私たちが納めている税金や国・県からの補助金などでまかなわれています。  
決算は、このお金が私たちの暮らしやまちづくりの中で、どのように使われてきたもので、29年度の実質収支額は1億7,371万円の赤字となりました。  
なお、財政の健全化を示す指標の実質公債費比率は7・8割、将来負担比率は87・4割で、それぞれ基準とされている25・0割、350・0割を下回っており、当町の財政は「健全」と判断されています。



歳出(町の支出) 55億3,674万円 歳入(町の収入) 57億1,955万円

**歳出** 五城目小学校改築基本設計、用地測量や豪雨災害の復旧事業を実施

一般会計の歳出額は、55億3,674万円(前年度に比べ2億4,911万円の増)です。  
29年度は、厳しい財政事情ではありますが、経常経費の縮減に努め、五城目小学校改築事業に向け、校舎改築事業基本設計・用地測量や防災行政無線の整備、町道五城目外環状線の道路整備、豪雨による災害復旧事業などを行いました。  
(29年度の主な事業は左をご覧ください)

**歳入** 地方交付税や補助金などの依存財源は75・7割

一般会計の歳入額は57億1,955万円(前年度に比べ2億2,613万円の増)です。  
皆さんから納めていただいた町民税や固定資産税などの自主財源は、8億8,024万円で、歳入の15・4割です。  
また、地方交付税や補助金など依存財源は、43億2,936万円で歳入の75・7割を占めています。